

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R3画像認識型交通量観測装置改良業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	令和4年6月15日
契約の相手方の氏名及び住所	富士通(株)社会システム事業本部関越ビジネス部 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	28,435,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	28,435,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、観測精度向上を目的とした機能追加を行う改良を実施するものであり、作業時には道路管理業務利用への影響を最小限にする必要がある。そのため、本装置に機能追加を行うためにはシステムに精通し、かつ関連システムとの連携内容等についても熟知している必要がある。</p> <p>このため、本システムの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている者である下記事業者を特定予定者とし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記の技術的要件を兼ね備えている唯一の者である上記業者と契約を行うものである。</p>
備考	会計法第29条の3第4項 政府調達に関する協定 第13条1(c) 国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令第12条第1項第2号

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。